

No	意見提出者	意見内容	意見に対する回答	報告書（案）の修正の有無
1	三瓶主任（大阪大学）	63ページの公共業務用無線局との干渉検討結果のまとめにおいて、公共業務用無線局は2330-2370MHz内にも配置される可能性があるうえで、携帯電話システムと周波数が隣接配置となる場合には、隣接周波数における共用検討の結果に基づき共用が可能ということが分かるように記載すべき	ご指摘を踏まえ、63ページの3.4.3節 表3.4-3中の記載を以下のように修正します。 「隣接周波数帯域においては」⇒「携帯電話と公共業務用無線局の周波数が隣接配置となる場合においては」	有
2	三瓶主任（大阪大学）	104ページ及び108ページにおける最新の国際標準化団体の検討を踏まえて国際標準を技術基準に反映することが望ましい旨の記載に、「他システムとの共用条件結果が変わらない範囲内で」といったことを明記するべき	ご指摘を踏まえ、104ページの5.1.6節及び108ページの6.1.6節中の記載に、下記【 】内の文言を追加します。 「国際的な整合性を早期に確保する観点から、【他システムとの共用条件に影響がない範囲において、】適切かつ速やかに国際標準の内容を技術基準に反映していくことが望ましい。」	有
3	上村構成員（ソフトバンク）	136ページにおけるNRの移動局の占有周波数帯幅の許容値に関する技術的条件の「表6.1.3-14 搬送波が隣接するキャリアアグリゲーションで送信する際の99%帯域幅（移動局）」に、最新の3GPPの仕様を反映するため、次の注釈を追加すべき 「搬送波が隣接しないキャリアアグリゲーションで送信する場合、各送信周波数帯域幅に応じた表6. 1. 3 - 1 4 に示す幅以下の中に、各送信周波数帯域から発射される全平均電力の合計の99%が含まれること。」	ご指摘を踏まえ136ページの6.1.3節中 表6.1.3-14に以下の記載を追加します。 「搬送波が隣接しないキャリアアグリゲーションで送信する場合、各送信周波数帯域幅に応じた表6. 1. 3 - 1 4 に示す幅以下の中に、各送信周波数帯域から発射される全平均電力の合計の99%が含まれること。」	有
4	斉藤構成員（テレビ東京）	17ページの下記の誤記について修正が必要 「分析対象データの、年間内訳」→「分析対象データの年間内訳」	ご指摘を踏まえ、17ページの3.1.1.1目中の記載を以下のように修正します。 「分析対象データの、年間内訳」→「分析対象データの年間内訳」	有
5	斉藤構成員（テレビ東京）	27ページの下記の誤記について修正が必要 「導入委可能性」→「導入可能性」	ご指摘を踏まえ、27ページの3.3項中の記載を以下のように修正します。 「導入委可能性」→「導入可能性」	有
6	斉藤構成員（テレビ東京）	27ページの下記の文章について体裁の修正が必要 「各FPU運用ユースケース (...) について、」→「本検討では、各FPU運用ユースケース (...) について、」 「また、空中線利得については保守的に一律15dBiとし」→「また、受信空中線利得については15dBiとし」	ご指摘を踏まえ、27ページの3.3.1節中の記載を以下のように修正します。 「各FPU運用ユースケース (...) について、」→「本検討では、各FPU運用ユースケース (...) について、」 「また、空中線利得については保守的に一律15dBiとし」→「また、受信空中線利得については15dBiとし」	有

7	齊藤構成員（テレビ東京）	28ページの表3.3-4の表中の数値に誤りがあるため修正が必要（なお、干渉計算自体は正しい値で実施しているため干渉計算結果に影響はなし）	ご指摘を踏まえ、27ページの3.3.1節 表3.3-4を差し替えます。	有
8	齊藤構成員（テレビ東京）	41ページの記載について、表3.3-17の記載ぶりに合わせるため以下の体裁の修正が必要 「概ね〇km以上」→「最低〇km以上」 「30km程度以上」→「30km以上」	ご指摘を踏まえ、41ページの3.3.3節中の記載を以下のように修正します。 「概ね30km以上」→「最低30km以上」 「概ね20km以上」→「最低20km以上」 「30km程度以上」→「30km以上」	有
9	齊藤構成員（テレビ東京）	66ページの記載について、ダイナミック周波数共用推進会議における報告書の表現に合わせる形で文言の修正が必要	ご指摘を踏まえ、66ページの4.1項中の記載を以下のように修正します。  「放送事業者の緊急利用時においては、運用計画の登録時点を起点として携帯電話事業者からの基地局停波の完了通知を放送開始までに放送事業者が受領できるよう、放送開始まで最短1時間において、干渉計算及び利用可否/停波指示通知等のシステム処理を15分を目安として行うこと。」 ↓ 「放送事業者の緊急利用時においては、運用計画の登録時点を起点として携帯電話事業者の基地局停波の完了通知を1時間以内に放送事業者が受領できること。またそのために15分を目安として干渉計算・利用可否通知等の処理を行うこと。」	有
10	齊藤構成員（テレビ東京）	70ページの記載について、66ページ同様、ダイナミック周波数共用推進会議における報告書の表現に合わせる形で文言の修正が必要	ご指摘を踏まえ、77ページの4.3.項中の記載を以下のように修正します。  「なお、放送事業者がFPUを緊急で利用する場合（放送開始までに最短1時間）、放送事業者からの利用予定入力後、周波数共用管理システムによる停波対象基地局の抽出から携帯電話事業者側での基地局停波処理、放送事業者への停波完了通知までを放送開始前までに実施する。放送開始までに最短1時間の場合には、システム側の処理（干渉計算等）に掛かる時間は15分以内とし、また携帯電話事業者による基地局停波に係る時間は45分を目安とし、システム側の処理と携帯電話事業者による基地局停波に係る時間と合わせて1時間以内とする。」 ↓ 「なお、放送事業者がFPUを緊急で利用する場合、放送事業者からの利用予定入力後、周波数共用管理システムによる停波対象基地局の抽出から携帯電話事業者側での基地局停波処理、放送事業者への停波完了通知までを1時間以内に実施する。」	有
11	齊藤構成員（テレビ東京）	74ページ4.6（1）及び（2）において、障害報告は利用者までフィードバックされる旨を記載すべき	ご指摘を踏まえ、74ページの4.6項（1）及び（2）に以下の文言を追加します。  「また報告内容等は各利用者にフィードバックされる。」	有

12	下村様（三菱総合研究所）	5ページの図1-1-3中の注釈の位置について際下段に修正が必要	ご指摘を踏まえ、5ページの1.1項 図1.1-3を差し替えます。	有
13	下村様（三菱総合研究所）	9ページの表1.3-1中における初出のPALの後ろに正式名称の追加が必要	ご指摘を踏まえ、9ページの1.3項 表1.3-1中の初出のPALの後ろに(Priority Access License)を追加します。	有
14	下村様（三菱総合研究所）	69ページの図4. 3-2中の以下の記載について修正が必要 「問い合わせ対応（電波技術協会）」「問い合わせ対応（運用調整協議会事務局）」	ご指摘を踏まえ、69ページの4.3.1節 図4.3-2を差し替えます。	有
15	城田構成員（クアルコムジャパン）	全体的に「LTE」と「LTE-Advanced」が混在しているため、LTE-Advancedに統一すべき	ご指摘を踏まえ2章及び3章中の「LTE」を「LTE-Advanced」に修正します。 (1章、4～6章には該当箇所なし)	有
16	城田構成員（クアルコムジャパン）	全体的に「5Gシステム」と「NR」が混在しているので、明確にNRシステムのみを指している部分はNRに統一すべき	ご指摘を踏まえ3章中の「5Gシステム」のうち、明確にNRシステムを指しているものは「NR」に修正します。 (3章以外はNRシステム以外も総称して5Gシステムと記載しているため修正しません。)	有
17	城田構成員（クアルコムジャパン）	68ページに「周波数共用管理システム（DSS）」との記載があるが、DSSは他の技術にも用いられている略称であるため、誤解を防ぐために削除したほうがよい	ご指摘を踏まえ、68ページの4.3.1節中の記載を以下のように修正します。  「周波数共用管理システム（DSS）に」→「周波数共用管理システムに」	有
18	谷澤構成員（日本無線）	16ページ 3.1.1 同一又は隣接帯域における他システムの利用状況 において、公共業務用無線局の項目が存在していない	ご指摘を踏まえ、19ページに以下のとおり3.1.1.2目を追加します。  3. 1. 1. 2 公共業務用無線局 2.3GHz帯は、公共業務用にも割り当てられており、 2,300-2,400MHzのなかで固定系及び移動系の公共業務用無線局が開設されている。	有
19	本多構成員（欧州ビジネス協会）	7ページの1.3項における下記の誤記について修正が必要 「3.35-3.7GHz帯」→「3.55-3.7GHz帯」	ご指摘を踏まえ、7ページの1.3項中の記載を以下のように修正します。  「3.35-3.7GHz帯」→「3.55-3.7GHz帯」	有
20	本多構成員（欧州ビジネス協会）	7ページの1.3項における「Band42」について、CBRSのバンドクラスはBand 48/49であるため、Band 48/49としたほうがより適切な記載になるのではないかと。	ご指摘を踏まえ、7ページの1.3項中の記載を以下のように修正します。  「Band 42」⇒「Band 48/49」  合わせて、12ページの1.3項 表1.3-3にも同様の記載があることから表1.3-3を差し替えます。	有

構成員等からの指摘を踏まえて修正した箇所は黄塗、事務局で行った誤字・体裁修正箇所は青塗で反映